

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月19日
事業名	職員健康福利事業	担当課・係名	総務課総務法制係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	11
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	公務災害、通勤災害発生時の補償、健康管理				
対象 (誰を・何を)	職員、非常勤職員、任期付職員、臨時職員				
内容	補償のための全国町村会への保険料支出、神奈川県市町村共済組合への申告、地方公務員災害補償基金神奈川支部への申請、健康診断検査と健康相談会の実施、特定職員の疾病予防、人間ドックの申込み受付及び助成				
根拠法令・条例等					
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	5,808	6,497	5,813
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円	22	91	
	一般財源	千円	5,786	6,344	5,813
	職員人数 (概算職員数)	人			0.19
	人件費計 (b)	千円			1,183
総事業費 (a)+(b)	千円	5,808	6,497	6,996	
事業費内訳 H 25 年度	公務災害補償等認定委員会委員報酬42千円、地方公務員災害補償基金負担金1,947千円、講師等謝金20千円、健康管理相談謝金120千円、消耗品費24千円、手数料105千円、非常勤職員公務災害補償保険料417千円、健康診断検査委託料2,064千円、予防接種委託料360千円、県安全衛生協会平塚支部負担金34千円、職員健康診断助成金680千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 職員等	人	259	362	362
	②				
活動指標 (活動量)	① 健康診断受験人数	人	262	264	277
	②				
成果指標 (達成度等)	① 人間ドック助成人数	人	82	81	85
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	職員健康診断は事業者が労働者に対し健康診断を行う義務があるため。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	職員健康診断は、医学的・専門的なものであるため委託での実施が必要である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	職員の健康状態の把握ができています。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	限られて日程の中で、対象者別の診断内容を迅速に実施するとともに、信頼性の高い診断結果を得ている。
	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	指名競争入札により健康診断委託先を決定した。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 職員の健康管理という点が必要である。実施方法等は検討が必要な部分もある。

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
職員が漏れなく受診できる体制づくり、委託する医療機関の選定方法。
② 平成26年度に着手する事項
受診できなかった職員等の対応。職員のメンタルヘルスについての状況把握。
③ その他（課題、調整事項等）
入札による委託業者変更の可能性と、健康管理の継続性の問題。

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

指定日に職員健康診断を受診できなかった職員が、年度内の別の日に受診できるように見直しを行う。
--